

アメリカの大学生が演じる歌舞伎

「泉鏡花—天守物語」と「傀儡師—人形遣い」

～舞台裏秘話とアメリカ人学生による日本舞踊披露～



写真：Min Ngo

ドナルド・キーン先生の薫陶を受けたローレンス・コムズ教授は、今年、泉鏡花『天守物語』の出版100周年を記念し、歌舞伎の「天守物語」と「傀儡師」をアメリカで公演。

今回の講演会では、その舞台裏秘話とコムズ教授の学生で元プロのバレリーナのデヴィン・ダンカンさんが日本舞踊「聚楽の舞」と歌舞伎「傀儡師」の中の「櫓お七」を披露します。

2017年 **12月23日(土)**

13:30 — 15:40

※開場は13:00より

入場無料 定員200名

会場：**株式会社ブルボン本社**
10階 大ホール
新潟県柏崎市駅前1丁目3番1号

申込：ドナルド・キーン・センター柏崎
0257-28-5755

講演者：**ローレンス・コムズ**

ポートランド州立大学 (Portland State University-PSU) 教授。コロンビア大学、ドナルド・キーン先生の下で、日本文学博士号取得。研究分野は、日本伝統演劇史、三島由紀夫演劇など。PSUで日本文学の他、能、狂言、歌舞伎の実技を教える。他大学からの招聘で、英語歌舞伎「鯛売恋引網」「外郎売」などの公演を行う。2016年2月、長年の夢であった「忠臣蔵—The Revenge of the 47 Loyal Samurai」をPSUで演出し、8日間の公演で3000人以上の観客を動員した。今年は、泉鏡花の『天守物語』出版100周年を記念し、2部の「傀儡師—人形遣い」と組み合わせた歌舞伎公演を行なった。歌舞伎座の外国人向けイヤフォンガイド、字幕解説者でもある。